

【基礎助産学】

科目名	家族の心理・社会学	講師名	① 非常勤講師 A (10)	学年	1	履修期	第1学期		
単 位	1 単位		② 非常勤講師 B (12)						
時間数	30 時間		③ 非常勤講師 C (4) ④ 非常勤講師 D (4)						
授業概要	母子及び家族の心理・社会面の変化や行動発達、親性と家族の発達について理解する。								
授業科目目標	1. 母子関係、父子関係、夫婦関係の心理的発達と課題を理解できる。 2. 現代社会における家族・母親・父親の機能と役割、発達課題を理解できる。								
授業内容	<p>講師① 10 時間 (試験 1H 含む)</p> <p>第 1～3 回 1. 母子関係の形成と課題</p> <p>第 4 回 2. 父子関係の形成と課題</p> <p>第 5 回 3. 家族の形成と文化・社会・経済的要因が与える影響 1H 1) 家族をめぐる諸問題と改善・解消の展望</p> <p>講師② 12 時間</p> <p>第 6 回 2) 家族に関わる法制度と家族の動向</p> <p>第 7 回 4. 現代家族の諸相と病理 1) 家族の発達</p> <p>第 8 回 2) 家族へのソーシャルワーク</p> <p>第 9 回 3) 周産期の心理臨床</p> <p>第 10 回 4) 対人援助の方法</p> <p>第 11 回 5) 「死産となった産婦への援助的対応」</p> <p>講師③ 4 時間</p> <p>第 12 回 6) 母子関係の病理</p> <p>第 13 回 7) 夫婦とこどもの発達</p> <p>講師④ 4 時間</p> <p>第 14 回 5. 生殖医療を受ける女性の心理 1) 出生前診断を受ける女性の心理</p> <p>第 15 回 2) 助産師と遺伝カウンセリング</p> <p>終了試験 1H</p>					講義	講義	講義	講義
評価方法	筆記試験 講師① 40 点 講師② 40 点 講師③ 10 点 講師④ 10 点								
テキスト	助産学講座 1 基礎助産学[4] 母子の心理・社会学 医学書院								
参考書	授業中に適宜提示する								
学生へのメッセージ	助産師は次世代の育成に直接的に関わる仕事であり、これから親になる人々の移行過程を支援する役割があります。本講義では、夫婦、親子、家族とそれらを取り巻く社会について学び、1 人の人間が親となり家族を形成していく過程を健やかに促進するための基盤となる考え方を学んでください。								